



瑞穂ダム休憩広場にて

## 花壇を花いっぱいの彩りに

町内の有志の企画による春の植樹祭が6月15日に瑞穂ダム休憩広場で実施され、約150名の人が集まり花壇作りを行いました。4000本の花の苗植え作業は2時間ほどで完了。緑の広い敷地に赤や黄色の花が植えられ鮮やかな彩りに包まれました。

また、6月18日にはJR早来駅前国道で「ビューティーサポート R234」が行われ、実施団体16、サポート団体3の計19団体の方々が花壇に花を植えました。満開の時にはきれいな花が信号待ちの運転者や同乗者の目を楽しませてくれると思います。(写真右)



JAとまごまい広域  
早来支所前

追分の小・中・高校でも地域活動の一環として公民館横の畑や鹿公園に赤いひまわりを2,800本植えました。(写真左下)



追分公民館横



## 町の助成事業で地域コミュニティづくりと環境美化を図る

安平第1自治会などの皆さんがJR安平駅前広場に花壇を設置し、6月26日に花を植えました。

これは、町が進めている「ほほえみづくり事業」の助成を活用し駅前周辺の環境美化活動として行われ、緑化や植栽をとおして地域コミュニティの推進を図るものです。JRの利用客などを明るい花で迎え、魅力あふれるまちづくりにしようとした人たちは花の配置や高さを調整しながら作業を行っていました。

「殺風景だった駅前周辺が色彩豊かになった」と地域の皆さんは喜んでいました。

## ボランティアで草刈り作業

6月19日と25日に安平町シルバー人材センターの方がボランティアで草刈りを行いました。

実施した場所はそれぞれ追分と早来地区の公共施設などの周りで、フキやヨモギなどが生い茂り、中には人の背丈ほどに伸びた草も見られました。



ぬくもりの湯横の郷土資料保管庫周辺